



お子 っお子 できる子

新井小学校だより 12月号

令和3年12月21日

HPアドレス <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/>

子どもたちに拍手

校長 江口 克也

校長室から見える文化ホールのケヤキ並木もすっかりと葉を落としました。新しい生活様式もすっかり定着し、市内では感染状況も落ち着いているように見えますが、変異株の出現、県内でのクラスター発生など、まだまだ油断はできません。来たる令和4年が穏やかな年になるようにと、願わずにはられません。

「学校は、子どものためにある。」ということを職員間で共有し、スタートした令和3年度。ウィルス禍の下、できないこと、我慢しなければならないこともたくさんありましたが、子どもたちは着実に学びを積み重ねてくれました。

4月：GIGAスクール構想により、一人1台のタブレット配備。

5月：感染防止に努め、学年入れ替わりで実施したわかたけ記録会。

6月：スクールロイヤーを講師に実施したいじめ防止講演会。

7月：今年度で最後となった6年生によるマーチング披露。

8月：家庭・地域で思い出いっぱいのお休み。

9月：1年生に2頭の羊さん（もこちゃん・もふちゃん）が仲間入り。

10月：今年度初めて全校が一堂に会し、経塚山を目指したなかよしウォーク。

11月：読み聞かせサークル「ワンダーランド」の皆さんをお迎えし実施した秋のお話し会。

12月：企画集会委員会が企画し、自分の得意を披露したミニ竹フェスティバル。

上記には各月の主な活動を挙げましたが、この他にも日々の教科学習、生活科・総合的な学習の時間の学び、学年活動等、本当にたくさんのがんばりが見られました。自分のめあて、みんなのめあてに向かって努力を重ねた子どもたちに拍手です。令和4年は、どんな姿を見せてくれるのでしょうか。今から楽しみです。

保護者・地域の皆様には、新井小学校の教育活動にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。来年も子どもたちの健やかな成長を目指し、職員一同、精一杯努めてまいります。よろしく願いいたします。よい年をお迎えください。



< 校長（自宅）から > ⑧

我が家の愛猫ふくちゃん。寝ようかな、出かけなくちゃと、何かしようと思っているときに限って、目の前で仰向けになり、「撫でろ！」とアピールしてきます。「撫でてちょうだい」といったかわいいものではありません。自己主張の強さに敬服しています。



図書館教育～本の世界を広げよう！伝えよう！～

新井小学校の図書館では、児童の読書習慣を身に付けさせるために、様々な取組をしています。

11月10日(水)から11月22日(月)までは児童の読書機会を増やし、本の良さを知ってもらおうと「図書館まつり」を行いました。今回は、その取組を紹介します。

＜外部団体：ワンダーランドさんによる「秋のお話会」＞

今年度も、外部団体（読み聞かせサークル、ワンダーランドさん）による「秋のお話会」を行いました。新型コロナウイルス対策をして、文化ホールで行いました。下学年と上学年に分け、児童の実態に合わせて、お話を公演していただきました。下学年の演目は「チックタック約束の時計台」「おじいちゃんの木」「ぼくのおとうさんははげです」、上学年の演目は「チックタック約束の時計台」「この計画はひみつです」（最後は楽しい）「おじいちゃんの木」の3本ずつです。元BSNラジオのアナウンサー大越さとみさんが語り出すと、たちまち子どもたちはお話の世界に引き込まれ、聴き入りました。場面展開に合わせて、即興でピアノを演奏する池田真喜さんの熱演、絵本の画面を美しい大映像で進行していくオペレーターの小山あゆみさんがお話の世界観を表現していました。

昨年の「えんとつ町のプペル」に続くにしのあきひろさんの絵本「チックタック約束の時計台」は、図書館でも2冊購入しました。挿絵が美しいだけでなく、伏線もたくさんある奥の深いお話なので、もう一度読んで確かめたいと思う子どもが多く、予約を入れて、たくさん子どもたちが借りて読んでいます。子どもたちの感想や礼状を読むと、語りの声色・速さや間の素晴らしさだけでなく、場面に合わせたピアノ演奏への驚きや感謝もたくさん書かれ、感動が伝わってきました。

児童にとって、新しい物語の世界に親しむ良い機会となったようです。

上学年の司会進行
は図書委員6年生



一瞬で物語世界に引き込
んだ大越さとみさん

＜給食とのコラボ＞

17日の給食は、お話会とコラボして「何時にする？ 約束の時計台ライス」と称して「ターメリックライスの豆乳クリームソースがけ・ウインナー（2本）・牛乳・おじいちゃんの木サラダ」でした。ウインナー2本を長針・短針に見立てて並べてから、みんなで楽しく美味しくいただきました。また、給食委員会によるお話会のクイズ放送もあり、給食の時間も物語に親しむことができました。

＜図書委員会による「本の〇×クイズ」と、本のしおり作り＞

図書館まつり期間は、図書委員が毎日お昼の放送で、連絡だけでなく、自分で考えた「〇×クイズ」も出題し、楽しく図書紹介をしました。

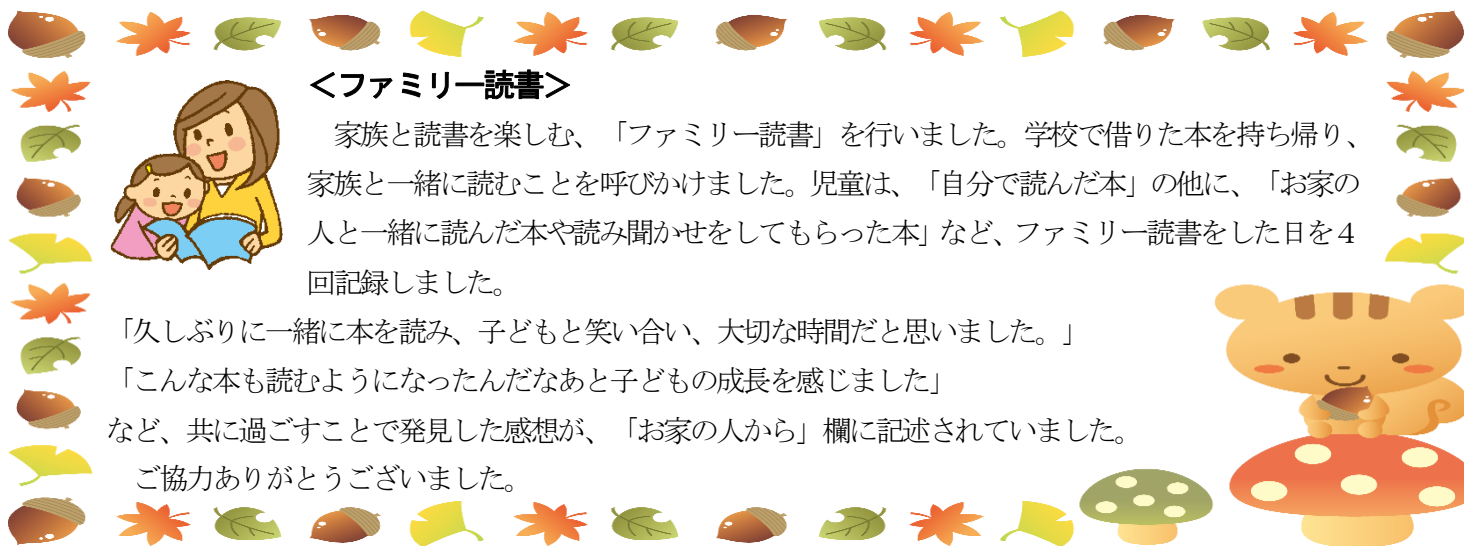
また、学年別に「本のしおり作り」も行いました。本のカバーの好きな部分を切り抜いて貼ったり、台紙に好きな絵を描いたり、塗り絵をしたりして、世界に1つだけのオリジナルしおりを作りました。ラミネートしてもらおうと、光って丈夫にもなり、自分の作った作品に満足げでした。読書の時間に、本にはさみ、大切に使うてほしいです。



＜先生方のおすすめの本紹介と、自分のおすすめの本紹介＞

新井小学校の全員の先生が、自分のおすすめの本を紹介しました。個性あふれる本がメディアセンターに並びました。子どもたちは、「担任の先生の本は何だろう?」「この本おもしろそう」と、普段読んだことのない本も手に取り、興味津々で眺めたり読んだりしています。

その後、児童も自分のおすすめの本を1冊選び、絵と文章で紹介しました。まず、家族に紹介し、コメントをもらった後、学級に掲示して紹介しています。なぜその本が好きなのか、子どもたちの個性や成長も伝わってきました。



＜ファミリー読書＞



家族と読書を楽しむ、「ファミリー読書」を行いました。学校で借りた本を持ち帰り、家族と一緒に読むことを呼びかけました。児童は、「自分で読んだ本」の他に、「お家の人と一緒に読んだ本や読み聞かせをしてもらった本」など、ファミリー読書をした日を4回記録しました。

「久しぶりに一緒に本を読み、子どもと笑い合い、大切な時間だと思いました。」

「こんな本も読むようになったんだなあと子どもの成長を感じました」

など、共に過ごすことで発見した感想が、「お家の人から」欄に記述されていました。

ご協力ありがとうございました。



大活躍

図書館ボランティアさん

新井小学校には、42名の図書館ボランティアさんがいらっしや、金曜の「朝の読みきかせ」だけでなく、月・水・金曜午前中の本の整備や登録・飾り作りなどで、活躍されています。

「12月だから、今日はクリスマスのお話かな？」

「あ、飾りが大きなクリスマスプレゼントに変わった」ている！」子どもたちは、今月は何だろうと、楽しみにしています。朝の読みきかせ活動は、素敵な語りと共に、子どもたちと本との楽しい出会いの場となっています。



< 3学期の主な行事予定 >

新型コロナウイルスへの対応等により変更になる場合があります。

- 1月11日(火) 3学期始業式 安全の日集会 集団下校
- 12日(水) 給食開始 スキーボランティア説明会
- 13日(木) 避難訓練(降雪時)
- 21日(金) 5年アルペンスキー教室
- 24日(月) NRT 学力テスト(国・理)
- 25日(火) NRT 学力テスト(算・社)
- 27日(木) フリー参観日 子育て広場
- 28日(金) 4年アルペンスキー教室



- 2月 2日(火) あらいつ子週間～8日(火)
- 3日(木) 6年アルペンスキー教室
- 9日(水) 5年学習成果発表会
- 10日(金) 3年アルペンスキー教室
- 15日(火) 新1年生移行学級
- 16日(水) 3年学習成果発表会
- 18日(金) 信越学童親善スキー大会
- 24日(木) 4年学習成果発表会



- 3月 2日(水) フリー参観日 学年・学級懇談会
- 8日(火) なかよしありがとう集会
- 9日(水) はねうま卒業生を送る会
- 10日(木) 6年同窓会入会式(YTD) 学校運営協議会④
- 16日(水) 地域児童会
- 22日(火) 給食最終日
- 23日(水) 3学期終業式
- 24日(木) 第74回卒業証書授与式

現段階では、会場は妙高市文化ホール。卒業生と5年生児童、保護者は各家庭2名以内、兄弟姉妹(小学生のみ)、学校職員全員、来賓1名(PTA会長)の参列を予定しています。詳しい内容については、今後の状況を見て判断していきます。校内で検討してきたこと、妙高市教育委員会からの指導により妙高市内でそろえること等詳細については、別紙「わかたけ通信」でお知らせします。

- 25日(金) 離任式 春休み(～4/6まで)

12月29日(火)から1月2日(日)は、学校が閉庁となります。至急の連絡がある場合は、松屋教頭(携帯090-2642-5084)にご連絡ください。

